

令和8年度までの目標	国語		算数・数学	
	自校A B層の割合	50.0%	自校A B層の割合	60.0%

目標達成に向けた取組			
3つの観点	教員の指導力向上	基礎学力の保障	学習習慣の確立
学校全体の取組	・ 週案計画にて、思考内容の授業か、知識主体の授業かの精査 ・ めあて、まとめを基軸にした授業展開の徹底 ・ 児童の学習活動を明確化	・ 習熟度別少人数指導の実施 ・ 単元の特性を踏まえた、少人数編成の実施 ・ 東京ベーシックドリルの活用 ・ 上小岩検定の実施	・ 毎日の家庭学習計画表の作成指導への活用 ・ 「study week!」を核とした、ドリルパークの取り組み強化
特に支援が必要な児童・生徒への手立て	・ 知識・技能の指導において学力の向上の可視化	・ 不合格者へのサポートを放課後補習事業者と連携して実施 ・ ドリルパークで苦手分野の復習を実施 ・ 担任による放課後補習の実施	・ 「study week!」期間中の計画表を通じた家庭との連携 ・ 児童に応じた家庭学習の指導
成果指標	・ 全国学力調査「5年生までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか」肯定的な回答→80%以上	・ 東京ベーシックドリルの診断テスト8割達成者→90%以上	・ 全国学力調査「授業時間以外の勉強時間」1時間以上の回答割合→70%以上